要請番号（JL02625A13）

募集終了

国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
東ティモール	H105 看護師	20～45歳のみ	個別	新規	2年	・2026/1 ・2026/2

【配属機関概要】

1）受入省庁名（日本語）

保健省

2）配属機関名（日本語）

アイレウ県コミュニティ・ヘルス・センター

3）任地（ アイレウ県アイレウビラ ） JICA事務所の所在地（ ディリ県ディリ ）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（ ﾊﾞｽで 約 2.5 時間 ）

4）配属機関の規模・事業内容

配属先はアイレウ県における保健省管轄のCHCと呼ばれている県クリニック。同クリニックでは、住民の受診を行っている。(入院設備なし)配属先の職員は30名。(清掃員や運転手を除く)クリニックの診療は、CDC(感染症科)、NonCDC(生活習慣病科)、小児科、内科、リプロダクティブヘルス科、新生児・乳児科、ヘルスプロモーション科に分かれている。これまで同県保健分野へのJICA海外協力隊の派遣は看護師等6名が派遣された。2024年1月現在、海外からの支援として、予防接種啓発のためにWHOから派遣されたスタッフ(バングラディッシュ人)が1名活動中。

【要請概要】

1）要請理由・背景

配属先では県下の全住民の健康維持に努めており、クリニックでの診療の他、母子保健、予防接種、NCDs、栄養指導、その他学校の生徒や地域住民への健康教育(歯科ケアを含む)を行っている。今回、クリニックで業務を行っている看護師や保健ボランティアとともに県住民の健康増進やそれに対する意識や知識の向上を目指し、活動に協力してくれる人材を求め、JICA海外協力隊の要請が上がった。

2）予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

1. クリニックで行われている診療のサービス向上を支援する。
2. クリニックで行われている住民向け地域保健活動の改善を同僚看護師とともに考え実施する。特に栄養指導の向上を行う。
3. 地域保健サービスボランティアへの勉強会を実施する。
4. 職員等が取るアンケート集計の支援を行い、その結果から予防できる対策をともに考える。

3）隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

バイタル測定機器、等

4）配属先同僚及び活動対象者

[配属先同僚]・クリニック院長(男性、医師、40代)1名、他医師7名
・クリニック看護師及び助産師(男女、20～50代)14名

・クリニック栄養士(女性、30代)1名
[活動対象]・地域住民(男女、0～70代)多数
・保健ボランティア(男女、20～50代)多数

5）活動使用言語	6）生活使用言語	7）選考指定言語
テトゥン語	テトゥン語	英語(レベル:D)

【資格条件等】

[免許]：（看護師）

[性別]：（　　）　備考：

[学歴]：（　　）　備考：

[経験]：（実務経験）2年以上　備考：現地の看護師と協力するため

[参考情報]：

・地域保健、栄養指導ができることが望ましい

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候）　気温：（16～27℃位）

[通信]：（インターネット可　　電話可）

[電気]：（安定）

[水道]：（安定）

【特記事項】

隊員が居住する住居は、単身用住居またはホームステイとなる。
停電や断水、インターネットのアクセスも悪い中、現地の人と関係を重視して生活できる明るい人物が期待されている。

COPYRIGHT(C)1995-2015 JAPAN INTERNATIONAL COOPERATION AGENCY. ALL RIGHTS RESERVED.